

confidential

有料老人ホームありがとう中種子 令和6年第2回運営懇談会

*Long-term
care services
wholeheartedly*

© 2022 ARIGATO Inc

令和6年9月26日 18:00～
19:00

目次


- 1 開会のあいさつ
- 2 運営推進委員紹介
- 3 議事
 - ① 利用者状況
 - ② 職員の状況
 - ③ 業務改善について
 - ④ 資質向上への取組み
 - ⑤ 人材育成
 - ⑥ 災害時の対応（台風10号）
- 4 意見交換
- 5 次回開催日程について
- 6 閉会のあいさつ





2. 運営推進委員紹介

2011

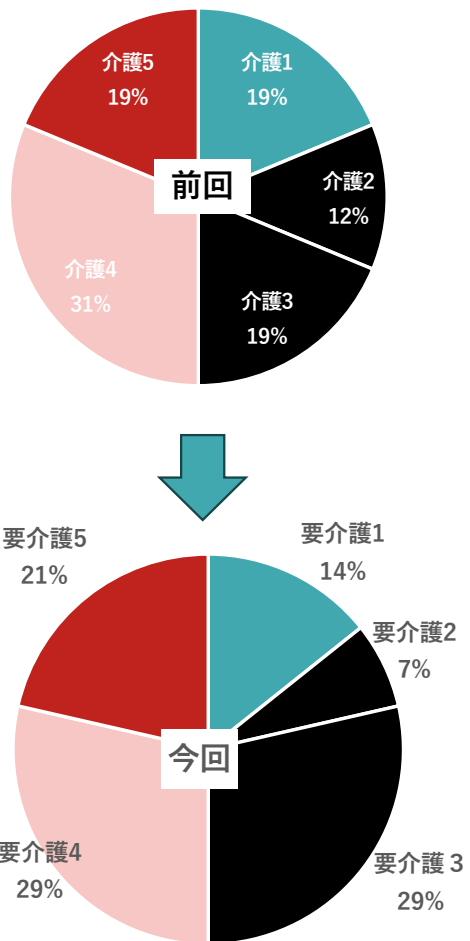


3.議事

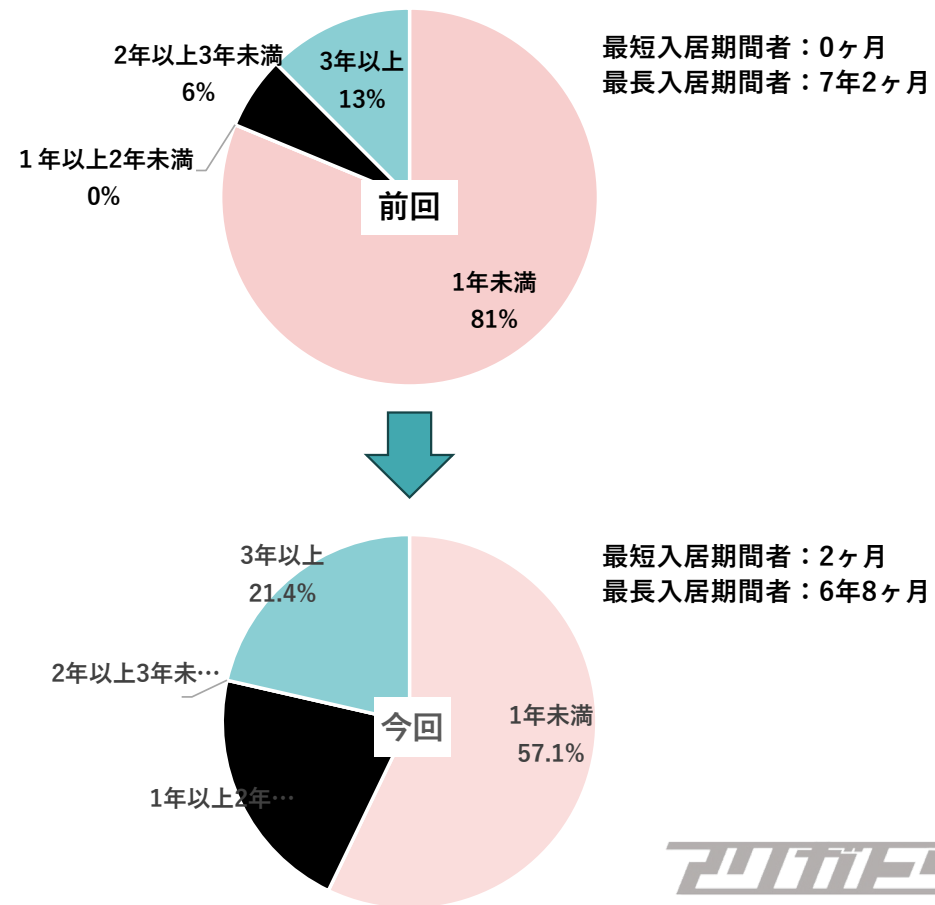
2011

利用者状況①

【介護度】

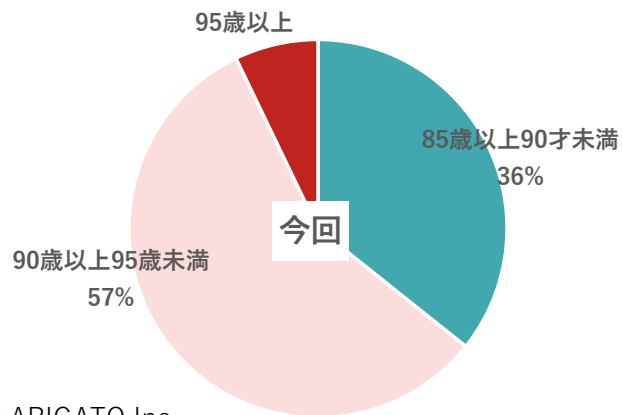
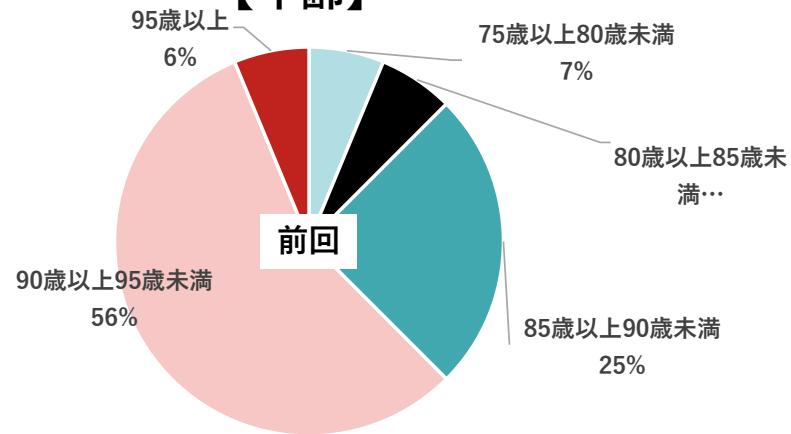


【入居の期間】

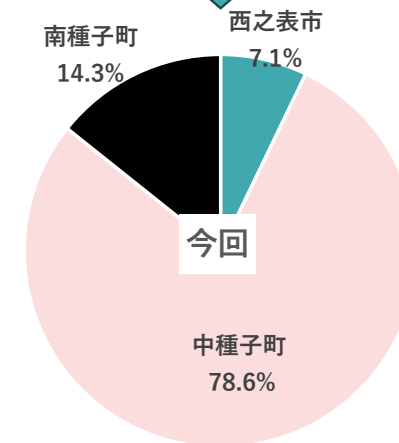
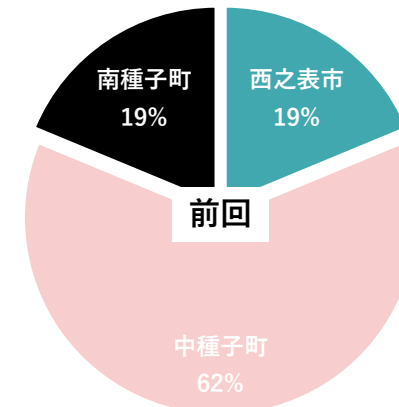


利用者状況

【年齢】



【出身地域】



入居者状況②

	3月	4月	5月	6月	7月	8月
入居	1	0	2	1	1	1
退居	0	0	2	2	1	1
入院	0	0	0	0	3	0
退院	1	0	0	0	2	1
利用延人数	16名	16名	17名	16名	15名	15名

- ・入居待ち：5名（8月末日時点）
- ・入院：尿路感染症（1名）、急性胆嚢炎（1名）、検査入院（1名）
※3名とも症状軽快し退院。
- ・退居：看取り入院（1名）、特老・老健入所・サ高住入居（5名）

職員の状況

入退職者の状況			
	入職	退職	異動
社員	0名	1名	1名
パート	4名	2名	1名

(R6年3～8月末日)

【管理者の変更】

- ・ 山根管理者退職に伴い、訪問介護ありがとうからサービス提供責任者（長深田裕介）が異動し9月着任。

【看護師】

- ・ パート看護師1名退職、パート看護師3名入職（2名は副業）
- ・ 居宅支援事業所より小糸が兼務

【介護職他入職】

- ・ 介護職：短期間（8～10月）パート勤務入職
- ・ 調理：週3回（3.5時間/日）パート勤務

業務改善について

①タイムスケジュール

- ・ 4月～デイサービス提供時間：8：50～16：00に変更。
- ・ 食事時間：（7：00 朝食） 12：00 昼食 （16：30 夕食）

②環境整備

- ・ 洗濯干し、ゴミ箱の場所を変更

③備品管理

倉庫にまとめて保管し、備品に台紙を貼り付け使用時に記入

④業務日誌を変更しカイポケタブレットによる記録へ移行中



資質向上への取組み

【ありがとう年間研修計画】

月	日	研修項目	具体的内容	実施方法	研修担当者
4月	19日	認知症研修	認知症ケアにおいて基礎となる理念や考え方	事業所内	認知症疾患医療センター 笹川看護師
5月	17日	BCPについて	BCPの具体的内容の共有、平常時の対応の必要性や緊急時の対応に係る理解	事業所内	鮫島本部長
6月	21日	感染症・食中毒の予防及び蔓延防止に関する研修	・感染症や食中毒の予防 ・施設内などで蔓延させないための知識と具体的な対処法について	事業所内	種子島医療センター 感染管理認定看護師
7月	19日	BCP訓練	机上訓練、電話連絡網・緊急時通報診断、代替施設への移転・対応訓練、総合訓練など	事業所内	各部署管理者
8月	16日	倫理及び法令遵守について	・介護職員にとっての倫理とは ・介護職員が知っておくべき法律や制度 ・介護保険法について	事業所内	若林管理者
9月	20日	高齢者虐待防止に関する取組み	・高齢者虐待防止関連法について	事業所内	西之表市 包括支援センター
10月	18日	身体拘束について	・身体拘束と虐待の関連 ・不適切なケアとは	事業所内	中種子町 包括支援センター
11月	15日	プライバシー保護について	・個人情報やプライバシーとは何か ・個人情報の取り扱いに関するルール ・介護現場で起こるプライバシー侵害の事例や個人情報漏洩の事例	事業所内	中島総務部長
12月	20日	緊急時の対応に関する研修	・誤嚥・窒息・転倒時の対応 ・救急車到着までできること	事業所内	西之表市消防署
1月	17日	接遇研修	・接遇の必要性 ・接遇の基本(表情、身だしなみ、態度など) ・ラポール形成とは	事業所内	外部講師調整中
2月	21日	事故発生時の対応について	・リスクマネジメントとは ・ヒヤリハットの分析 ・リスクへの具体的対策、管理方法について	事業所内	調整中
3月	21日	介護予防及び要介護度進行予防に関する研修	・介護予防とは ・介護予防のための具体的なケア ・介護度進行予防のための具体的なケア	事業所内	小糸

- ①ミーティングと研修を毎月開催
- ・ミーティング内容：利用者様に関する確認事項、意見交換業務について確認、改善点の有無
 - ・研修：社内年間研修予定に沿って開催
必要に応じて内容の追加
※法改正により入浴介助加算算定要件の研修追加予定



人材育成

前回の運営推進会議にて…

・運営指導及び監査における返還事例の発生、地域での状況等を鑑み、現在の状況を反省・改善し、中種子町等においても地域の中で意味のある事業所となっていきたい。ICT導入による不正請求の未然防止を行いながら、人材育成事業など、ありがとうだけでなく、西之表・中種子・南種子に有益な取り組みにもチャレンジしていきたい。



中種子町より「養成講座の実施を前に進めてほしい」と打診あり。



人材育成

事業名	ありがとうアカデミー(仮称)	創業予定時期	令和6年9月
創業の 目的・動機	養成講座(以下「本事業」という)の開設の目的は、 1. 介護の需要に対応する: 高齢化社会の進展に伴い、介護がますます重要な役割を果たしていく。本事業は、介護の需要に応えるために、専門的な知識とスキルを持った介護職員を <u>育成すること</u> を目的とする。 2. 介護の質の向上: 高齢者や障害者のケアは、専門的な知識や技術を要するため、本事業は、介護の質を向上させるために、適切な知識やスキルを身につけた <u>介護職員(弊社職員を含む)を育成すること</u> を目指す。 3. 人材育成の促進: 本事業は、介護職に興味や関心を持つ人々に対して、専門的な教育機会を提供することで、介護業界の人材育成を促進することを目的としている。これにより、介護のニーズに適切に対応できる人材の確保に資することができる。 4. 職業の魅力向上: 介護職は、やりがいや人間関係の面で充実感を得られる職業であるため、本事業の開設は、介護職に対する認識や評価を向上させ、職業の魅力を高めることを目指していく。これにより、介護職に興味を持つ人々の増加や、 <u>現在の職員のモチベーション向上につながる</u> ことが期待される。		
講師要件	介護福祉士・介護支援専門員・看護師	場 所	デイサービスありがとう中種子
料 金	介護職員初任者研修：81,400円 実務者研修：123,000円(無資格者) 97,000円(初任者等)	時間等	月・水 18:00~21:00 2025年度は高校生対象の夏期集中講座を解説(予定)



災害時の対応（台風10号）

8/26 6:00 発表の予報を確認

⇒種子島全体の事業所でBCP対応について協議、準備開始

【中種子】

8/27: 必要備品の準備完了

- ・ 停電⇒発電機、投光器、ランタン、懐中電灯、扇風機準備
- ・ 食料⇒8/27～欠航
29日に届く1週間分の食材が遅れる可能性大。
⇒予備食材の確認（9/2分までストックあり）
- ・ 台風の進路を確認しシフト調整

8/28（最接近）：台風の進路をみながら勤務時間の調整


帰宅確認

夜間は夜勤者以外に2名施設待機

※21:00～翌16:00前まで停電⇒発電機を活用し必要最小限の電力で支援

⇒スタッフの協力で大きな混乱なく、体調不良を訴える利用者様もみられず



A black and white photograph showing two hands clasped together. The hand on the left is younger and smoother, while the hand on the right is older and wrinkled. The hands are positioned in a way that suggests support, care, or an exchange of ideas. The background is a plain, light color.

4. 意見交換

意見交換

○スタッフ不足について

- ・ありがとうございますか？
→生活相談員2名。他介護職についても不足気味
- ・県・市町村からも外国人の雇用について推進されているがメリット・デメリットはある？
→会社は奥手。
訪問介護は外国人はダメ、施設や通所はOK。もとは研修生だったはずが雇用にスライドしている。一番はお客様の生活、人生を尊重したいと考えている。次は働くスタッフも生活スタイルなど尊重して雇用したいと思っており外国人スタッフの場合叶えられるとは思えない。
- ・中種子町はグループホームが人員不足で閉所することになった。他施設にお願いすることになった。既存の施設は維持した欲しいと思っている
→中国人が入職したことがある。服装、言葉遣いなど問題があった。何度も面談をして話をしたが自ら退職を選んだ。
- ・ある病院長と話したら、赤字だからしない→住まい、勉強、移動手段など莫大な費用が掛かる。全職種において不足している



意見交換

○介護職養成講座について

- ・ありがたいでは全スタッフに『最後まで支援を届ける』事業所でいようと言いつけている。
- ・働く底辺を拡げたい。
 - 南種子は先に始めていたが申請期限が過ぎていて一緒に始められなかった補助金を受講者に出すか、事業所に出すか決まっていない。
 - 今後は実務者研修に補助金を出せるように話し合っている。
 - 高校生については全教育長と話はできていたが異動があり変わったので再度話し合う予定。
 - 若い世代にはSNSを通じて拡散するなど、地域を作っていく人材として興味を持ってもらうきっかけになる。

○資料について

- ・利用期間は2年以上3年未満はいるか？
- ・兼務とはどういう働き方？
- ・デイサービスの行事も載っていると良かった。



意見交換

○BCPについて

- 災害を想定して前後の準備や対応をマニュアルにしている。
- 支店ごとに対策を練り報告をする
- 自治体は避難行動計画を市町村で立てないといけない。
- 事業所も関わりながら一緒に協力できたら思う。

○島外から面会にきても大丈夫？

- 面会については制限していない。
- 施設内で感染が広がっている時は一時的に制限する可能性もある。
- 来られる前に連絡してもらい確認をして欲しい。



5. 次回開催日程

2011年

次回開催日程

令和7年3月頃を予定しています。

年度末のお忙しい時期ではありますが宜しくお願い致します。



貴重なお時間・ご意見ありがとうございました

アサヒ